

部局名	産業活力部	所属名	農政課	所属長名	山本 良一	電話	483-1151 内線3561
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	-----------------

## 1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3799	事務事業名称	園芸振興事業				短縮コード	経常	3799	臨時	3800	
予算区分	会計	01	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸農産業費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	八千代市園芸農業振興活性化推進事業補助金交付要綱, 八千代市園芸農産物産地生産力強化支援事業補助金交付要綱								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
園芸農産物等の産地体制を確立するため、市内で農業を営む者が組織する団体及び認定農業者が園芸農産物等の産地体制を整備強化する事業を支援する。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	05	産業活力都市をめざして					
消費者から、安全・安心、高品質な園芸農産物を求める傾向が高まっている。					大項目（節）	01	農業					
					中項目	01	農業					
					小項目（施策）	02	農業経営体の育成					
						03	高付加価値型農業の実現					
					細項目	01	営農・経営支援体制の強化					
				03		園芸施設化の促進と果樹振興						
				実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～		計画事業費	千円				

## 2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	農家（野菜・果樹・施設園芸）、園芸農業振興活性化推進事業補助金（八千代市園芸協会） 園芸農産物産地生産力強化支援事業補助金（八千代市梨業組合）						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 「園芸農産物産地生産力強化支援事業」により、梨の老木改植用のミニバックホーを麦丸支部と村上支部に導入し、梨農家の生産性向上と省力化を図った。また、園芸農業振興活性化推進事業により、共進会を実施し、市内園芸農業の発展を図る事業に対して補助を行った。						
	※平成22年度に計画していること： 「園芸農産物産地生産力強化支援事業」により、梨の老木改植用のミニバックホーを上高野支部と米本支部に導入し、梨農家の生産性向上と省力化を図る。また、同事業により、農事組合法人 島田に肥料散布機を導入し、生産性向上と省力化を図る。同じく同事業により、認定農業者に除草機を導入し、除草作業の省力化と除草剤使用の低減を図る。 また、園芸農業振興活性化推進事業により、共進会を実施し、市内園芸農業の発展を図る事業に対して補助を行う。						
意図 （何を狙っているのか）	安全・安心、高品質な園芸農産物を安定供給する産地体制の確立						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区分		単位	20年度	21年度		22年度	
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	受益団体（園芸協会）	団体	1	1	1	1
	指標2	全農家数	戸	941	941	941	941
	指標3						
活動指標	指標1	機械及び施設導入	団体	1	1	1	3
	指標2	共進会参加農家	戸	217	217	215	215
	指標3						
成果指標	指標1	機械及び施設導入	団体	1	1	1	3
	指標2	共進会参加農家	戸	217	217	215	215
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3799	事務事業名称	園芸振興事業			所属名	農政課
	単位	20年度		21年度		22年度	
		実績	計画	実績	計画	計画	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	1,714	1,333	1,268	1,709
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	2,881	933	892	1,128
		その他	千円	0	0	0	0
主な事業費の内訳		普通旅費38千円、消耗品費13千円、補助金4,545千円		普通旅費19千円、消耗品費14千円、補助金2,233千円		普通旅費19千円、消耗品費13千円、補助金2128千円	
人件費(B)		千円	18,917.3	18,594.4	17,081.5	16,904	
トータルコスト(A)+(B)		千円	23,512.3	20,860.4	19,241.5	19,741	

### 3. 事務事業の評価(S E E)

評価 類型	評価事項	評価区分	理由			
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	市内園芸農業の維持、発展を図るために必要であり上位の施策に結び付いている。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的 妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	市内園芸農業の維持、発展を図るためには継続的に行う必要がある。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的 妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	補助事業であるため。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的 妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	市内園芸農業の維持、発展を図るための事業は目的に適合している。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	農産物の品質向上及び産地体制の整備を推進する事業であるが、画期的な機械、材質の開発がない限り、有効性、効率性の向上は考えにくい。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2			実施主体 (所管部署)		
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3799	事務事業名称	園芸振興事業			所属名	農政課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			園芸農業の振興のために、農業情勢の動向を注視し、適宜事務の見直しを行う。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>						経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現状の経費で成果は出ている。		
		経費																											
		削減	不変	増加																									
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
農業をとりまく状況や要求がますます厳しくなっていることから、本市園芸農業が継続出来るよう、市の支援を要求している。	

所属長コメント	農業を取り巻く情勢が厳しい中において、園芸農業の経営が安定的に継続できるように推めていきたい。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。